

教育センターだより



平成24年2月10日(金)
第32号
 鹿児島県総合教育センター
 〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862
 TEL:099-294-2311 FAX:099-294-2309

土曜講座(第Ⅲ期)の御案内 《2/25以降実施分》

期日	講座名	午前	午後
2月25日	次年度へ向けた特別支援学級の学級経営案や教育課程の編成講座		○
	いかそう!「基礎・基本」定着度調査及び社会科の指導法改善	終日	
	地球の歴史と宇宙観測の最前線に触れる理科講座		○
	いおワールドで学ぶ!「水生無セキツイ動物の観察・飼育の工夫」		○
	校内LAN入門講座	終日	
	演習で学ぶ 不適応行動を示す児童生徒への対応	○	
	発問で授業が変わる!みんなで考えよう高校英語講座		○
	障害のある子どもとのコミュニケーションを考える講座	○	
3月3日	新年度に備える 小学校複式学習指導講座	○	
	コラージュ技法をいかした教育相談	○	
	歌唱指導についてともに学び合う講座5	○	
	「放射線て何だろう?」を解決する講座Ⅲ		○
	初心者のための学校ホームページ作成講座	終日	
	「WISC-Ⅳ知能検査」実技講座	終日	
	生徒が意欲的に学習に取り組み、進路志望先を考えるようになる高校学級経営講座		○

期日	講座名	午前	午後
3月10日	次年度に向けた楽しく力をつける算数の家庭学習の工夫		○
	基礎から学ぶ中学校社会科講座	○	
	パリ万国博覧会と薩摩藩		○
	第4回天体観測実習(総括編)	夜間	
	平川動物園で学ぶ!「動物の観察と飼育」		○
	使ってみようICT活用講座		○
	「WISC-Ⅳ知能検査」実技講座		終日
	ロールプレイングで学ぶ教育相談の基本的技法	○	
	「高1ギャップ」を乗り越える高校国語科の初期指導	○	
	どう教える?英作基本文例600!		○
基礎から学ぶ自閉症児への指導・支援	○		
伝統的な言語文化について考える～高校国語科における指導の工夫～		○	

第Ⅲ期は次年度に向けた講座を中心に開設しました。郵送又はFAXで申し込んでください。



長期研修者研究発表会の御案内

日時 平成24年2月24日(金) 9:30~16:15
 場所 総合教育センター大原台講堂

11人の研修生が1年間の研究成果を発表します。是非御参加ください。



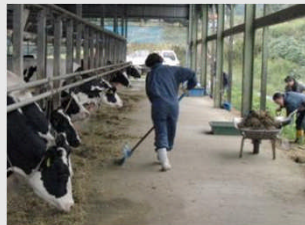
平成22年度研究発表会の様子

2,103人が受講 平成23年度短期研修講座終了

昨年11月末をもって今年度の短期研修講座が終了しました。合計124の講座を2,103人の教職員が受講しました。それぞれの講座で受講者から寄せられた感想や意見・要望などを参考に、本年度の成果や課題等を整理し、次年度も学校や教職員に、より一層役立つ短期研修講座を開設していきます。



「わくわく・どきどき図画工作科基礎講座」作品を用いた指導法検討



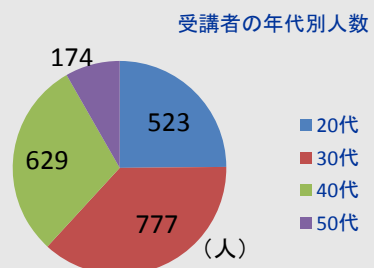
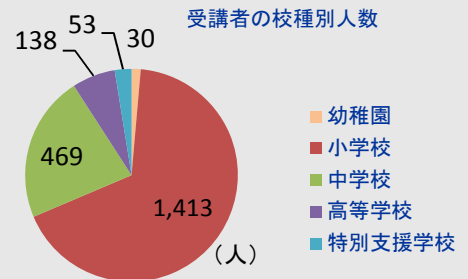
「生命尊重の教育」きれいな牧場ミルク工房での体験活動



「豊かな音楽活動を目指す中学校音楽科指導法講座」薩摩琵琶演奏家の講話



「子どもが楽しく学ぶ小学校算数講座」研究提携校(鹿児島市立山下小学校)での授業参観



調査研究発表会を開催しました。



平成24年1月27日（金）調査研究発表会を開催しました。県内外から約380人の参加があり、午前中は当教育センターの調査研究の概要説明、授業力を高める校内研修の進め方に関するプロジェクトによる研究についての発表、情報教育研修課・特別支援教育研修課による研究発表、教職員研修に関する調査結果報告を行いました。

また、午後は8分科会で、研究発表、研究協力員による事例発表及びワークショップ型研究協議を行いました。



全体会での鹿児島大学教育学部附属教育実践総合センター長 園屋高志教授によるコメント



教育相談分科会でのワークショップ型研究協議の様子



理科分科会での事例発表者による発表の様子

高等学校情報教育継続研修 発表会・修了式

平成24年2月3日（金）10人（情報システムコース5人、情報コンテンツコース5人）の研修者が、一年間の研修の成果を発表し、その後修了式が行われました。



平成24・25年度

『授業研究サポート事業』について

当教育センターでは、各学校における校内研修・授業研究の活性化と教員の授業力向上を図るため、プロジェクトによる研究の成果を生かした「授業研究サポート事業」を実施することとしております。

この事業では当教育センターと連携し、「みんなで取り組み、学び合う授業研究」の実施等により、その活性化を目指す学校等を支援することとしております。

詳しくは、下記担当課までお問い合わせください。

《担当課：企画課 直通電話 099-294-2312》

プロジェクトによる研究「授業力を高める校内研修の進め方」概要版

JICA 2月6日（月） インドネシア教員団の教育センター訪問

11月16日（水）のアフリカ教員団に続き、インドネシア教員団が来所しました。



センター案内⑤ 教 研 修 職 課

■主な業務は何ですか。

教職員のライフステージに応じた悉皆研修や職務別研修を主たる業務として実施しています。また、免許状更新講習や指導改善研修等も担当しています。

■具体的な業務には、どういうものがありますか。

当課においては、教員の「フレッシュ研修（初任1年目から3年間）」、「ステップアップ研修（5年を経過した者）」、「パワーアップ研修（10年を経過した者）」など、資質や指導力の向上、専門性を深めることを目的とし、それぞれの時期に必要な研修内容（教科指導、生徒指導、学級経営、職種に応じたより専門的な内容等）を企画・実施しています。また、パワーアップ研修と同時に免許状更新講習も実施しています。

さらに、管理職を対象とした新任校長研修、新任教頭研修及び経験者教頭研修や、幼稚園教員、養護教諭及び栄養教諭対象の経験年次別研修を実施しています。

今後も改善を加えながら、研修者にとって、より充実した実践的・具体的な研修の実施、円滑な運営に努めて参ります。

■教職員へのメッセージをお願いします。

私たちは、いつまでも夢を語れる、はつらつとした教職員でありたいと考えています。また、「教育のプロ」としてのプライドをもって、児童生徒や保護者・地域と真摯に向き合える教職員を目指したいとも考えます。そのためには、やはり研修が教職員にとって一番の生命線かと思えます。

教育センターの研修で共に学び、それを児童生徒に、同僚に、保護者・地域に還元していただければ幸いです。